

パリ第9大学と Blackboardの長 年にわたるパート ナーシップ

Blackboardのプラットフォーム

- Blackboard Learn

パリ第9大学

- 学生数10,000名
- 生涯学習に携わる管理者
2,000名
- Blackboardでオンライン学習
を行っている授業1,400以上

1968年に設立されたパリ第9大学は他の大学とは一線を画しています。学生数は10,000人、生涯学習に携わる管理者は2,000人であり、「グランゼコール（高等職業教育機関）」と小規模の大学の中間的位置付けにあります。入学の選考プロセスがある点において例外的な機関だといえます。長年にわたるBlackboardの顧客であり、これまで6年以上もの間Blackboard Learnソリューションを利用して、オンライン上で教材の配布や試験の実施、宿題の回収を行ってきました。この成功例を詳しくみてみましょう。

パリ第9大学は1999年からEラーニングに取り組んでいます。生涯学習に携わる管理者が2,000人いるため、この大学ならではの要件があります。「最初にBlackboardを導入したのはMBAプログラムでした。授業があるのは月に一度だけでしたので、オンラインで教材を配り、次の授業までの指導を行う必要性がすぐに生じたのです」パリ第9大学教育工学センター長のCécile Chevalier氏はこのように述べています。MBAプログラムの学生への導入が成功すると、修士、企業幹部向けの修士、大学の学位など、すぐに生涯学習コース全体にBlackboardが普及しました。次にシステムを導入したのは学部課程です。ここで、従来の教室での授業との併用が開始されました。現在、1,435の授業で、Blackboardのオンラインを利用しています。その80%が生涯学習関連で、50%が学士課程、20%が修士プログラムです。

大学全体で使用するための一つのソリューション

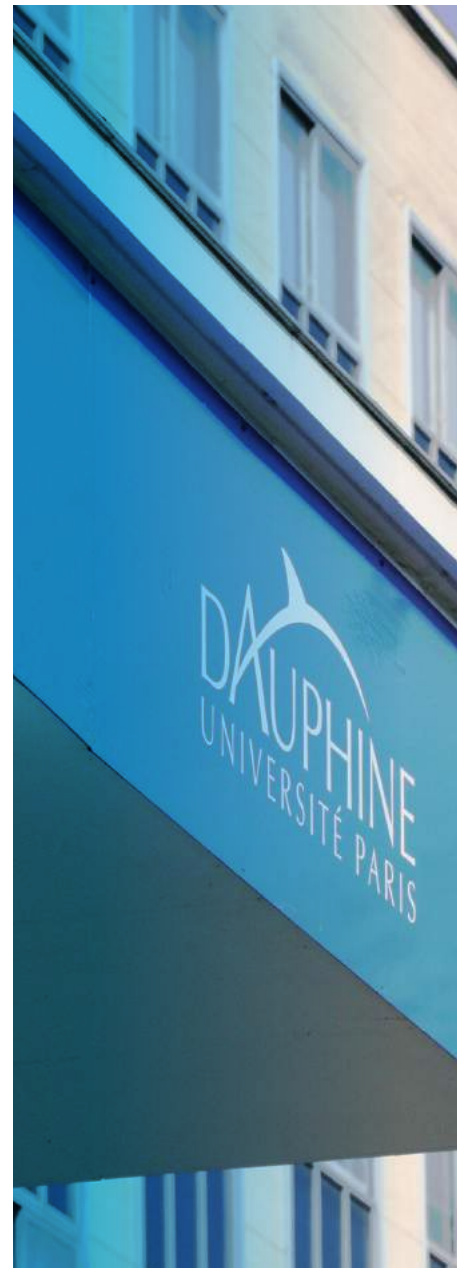
「MyCourse」と呼ばれるオンライン学習管理システム (LMS) は現在、大学の570人の研究講師と1,500人の非常勤職員が自由に使える状態です。彼らの間では、幅広い可能性とツールの豊富な選択肢が広く評価されています。このシステムでは、文書のアップロード、盗作防止ソフトウェアのチェックを受けた宿題の受領、オンライン試験の実施、授業の評価を、コラボレーション型および通信型リソースとともに提供しています。

まだ多くの教材がオンラインライブラリで利用できない状態であり、パリ第9大学はこの不足を補うための投資を行っています。毎年、30人ほどの学生を雇用して、学校全体でBlackboardのソリューションを推奨しています。「週に数時間の契約で雇用されたこのチームの使命は、他の学生はもちろん、教師にもソリューションを推奨することです。場合によっては職員にトレーニングをしたり、教材を集めてオンライン上で直接やり取りしたりすることもあります」とCécile Chevalier氏は述べています。この戦略は功を奏し、毎年さらに100 - 200の授業がオンラインに切り替わっています。

教育工学センターには学生グループの他に常勤職員が8人いて、Blackboardの管理とコーディネーション、教育手法を利用した教師の補助、教師へのデジタル技術のトレーニングなどを担当しています。「私たちの役割は技術のメンテナンスではなく、サポートを提供することであり、ソリューションはBlackboardによって直接実施および管理されています」教育工学センター長はこのように補足しています。外部に委託することで、教育工学センターの職員の時間の負担がかなり少なくなり、MyCourseのユーザが受けるサービスの質が向上しました。

多くの利点に恵まれたソリューション

フランスで存在感を高めているBlackboardの革新的な技術は、保育園から生涯学習機関まで、世界中の多くの教育機関で取り入れられています。数字がそれを証明しています。Blackboardの顧客数は19,000人、ユーザ数は3,000万人を超えています。これは少しも不思議なことではありません。Blackboard Learnにはたくさんのメリットがあるからです。「LMSはターンキー製品をSaaSモードで提供しており、便利で効率のよいツールがたくさんあります。主なメリットの一つとして、追加機能を設定する必要がないことが挙げられます。なぜなら、すべてが備わっているからです」とCécile Chevalier氏は述べています。LMSでは、Wikiやブログ、フォーラムなど、一体化された共同機能の重要な機能性をすべてまとめて提供しています。さらに、グループや共有ファイルの作成機能、盗作防止アプリケーションも装備しています。もう一つの重要な利点は、ソリューションの堅牢性と安定性



です。「Blackboardを使えば、サーバの問題がまったくない状態でオンライン試験を一度に数百人に対して実施できます。他の競合ソリューションではここまでの安定性は感じられません」とCécile Chevalier氏はこのように述べています。また、システムの見え方や操作感、国際的に高い評価を得ている点、わかりやすい性質のためウェブを使用したコミュニケーションが円滑にできる点も、LMSの導入を検討する際に際立つ要素です。

パイプライン上の新しいプロジェクト

Blackboard Learnは柔軟性に優れていて、完全にカスタマイズ可能です。パリ第9大学では、学校のグラフィック標準に合わせて色の構成を微調整し、新たな構成要素を開発しています。学生の携帯電話やタブレットの所有率が高くなっていることから、2013年には、このような変化に合わせてBlackboard Mobile Learnライセンスに投資しました。

Blackboardにまつわるパリ第9大学のストーリーがさらに続くことは間違いありません。教育工学センターではすでに複数の新しいプロジェクトに取り組んでいます。「私たちは今、独自の教育サービスに合わせたSPOC (単一窓口) やMOOC (大規模公開オンライン講座) のサービスの拡大など、学士課程と修士課程向けの新たな教育モデルの設立に取り組んでいます」とCécile Chevalier氏はこのように締めくくっています。

「LMSはターンキー製品をSaaSモードで提供しており、便利で効率のよいツールがたくさんあります」

Cécile Chevalier氏 (パリ第9大学教育工学センター長)

Blackboard

Blackboard.com

Copyright © 2014, Blackboard Inc. All rights reserved. Blackboard, Blackboardのロゴ, BbWorld, Blackboard Learn, Blackboard Transact, Blackboard Connect, Blackboard Mobile, Blackboard Collaborate, Blackboard Analytics, Blackboard Engage, Edline, Edlineのロゴ, Blackboard Outcomes System, Behind the Blackboard, および Connect-EDの製品名は、米国またはその他の国のBlackboard Inc. またはその子会社の商標です。Blackboardの製品とサービスには、次の1つ以上の米国特許が含まれていることがあります。8,265,968; 7,493,396; 7,558,853; 6,816,878; 8,150,925